

# 大学院入学試験問題用紙

2021 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
英語	食品栄養学専攻 博士後期課程		

1. 次の英語を和訳しなさい。(出典 : FAO/WHO, Sustainable Healthy Diets (2019))

[Redacted lines for writing responses]

2. 次の文章を英訳しなさい。

「2～3質問してもよろしいでしょうか。この食物摂取頻度調査票は、どのように開発したのか教えていただけますか？また、この質問票を使う場合の限界と強みは何ですか？」

# 大学院入学試験問題用紙

2021 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
保健栄養学	食品栄養学専攻 博士後期課程		

1. 現在、食事摂取量の評価は栄養素レベル、食品群レベル、食物・料理群レベルと様々な手法が用いられている。このうち FAO/WHO の合同会議により各国の食文化に応じた食物ベースの食事ガイドラインを作成することが推奨された。この食物ベースの食事ガイドラインの特徴を示し、これを食事の評価に用いる際の注意について、例を挙げながら示しなさい。また、この食事ガイドラインを研究に用いる場合、どのような活用の可能性があるのか示しなさい。